

和気町 議会だより

Wake Gikai

- 目次
- ② 町民のみなさんへ
 - ④ 6月定例会
 - ⑤ 質疑と答弁
 - ⑥ 委員長報告
 - ⑦ 議員紹介
 - ⑧ 一般質問
 - ⑨ お知らせ



和気町議会
第53号
令和元年6月定例会

町民のみなさんへ

この度の『議会だより』のリニューアルは、「今よりももっと多くの方々に議会だよりを読んでもらいたい」という考えから出発いたしました。

この町で生きるみなさんにとって一番身近な政治の現場が、和気町議会です。政治に無関心ではいることはできますが、無関係ではいることはできません。これからも、和気町議会の様子を余すところなくみなさんにお伝えできるよう、より一層精進を重ねてまいります。

自宅に届くのが待ち遠しくなるような、みなさんに愛される『議会だより』をこれからもめざしてまいります。

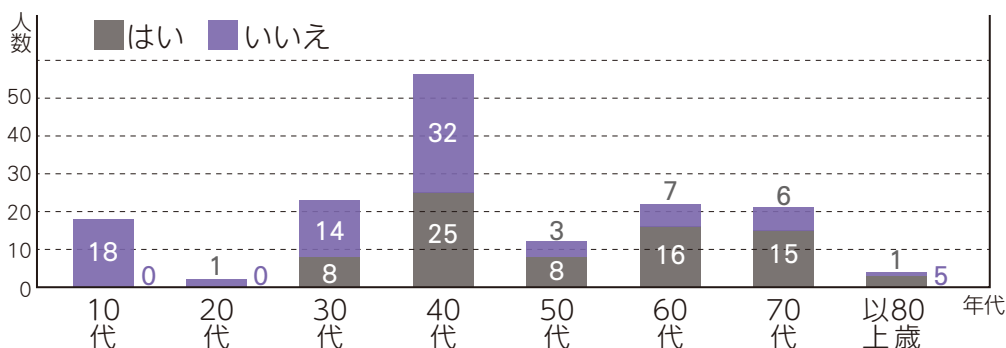
和気町議会 広報編集委員会

委員長	若旅	啓太
副委員長	山本	稔
委員	西中	純一
	神崎	良一
	太田	啓補
	尾崎	智美

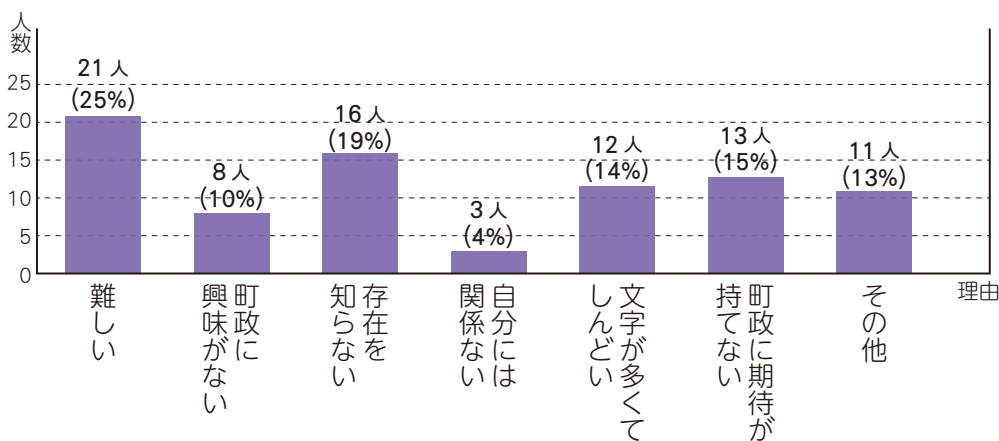
和気町『議会だより』に関するアンケート結果

アンケートの目的：『議会だより』の状況調査
 アンケート実施期間：5月26日～6月1日
 実施場所：本荘地区運動会、佐伯中学校運動会（体育会）
 回答対象者：和気町在住の10代～80代の男女
 総回答数：159

質問① 和気町『議会だより』を毎月欠かさず読んでいますか？

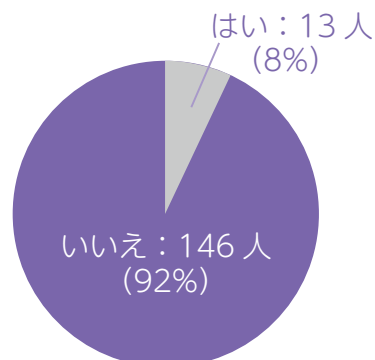


質問② 『議会だより』をなぜ読んでいないのですか？ ※複数回答可



質問③: YouTube で和気町議会を観たことがありますか？

* YouTube 和気町議会チャンネルについては19ページをご覧ください



防災都市公園整備事業関連の 条例2件を否決、関係予算を減額修正！

防災都市公園整備事業検討委員会を設置するための条例、
同委員の報酬関連の条例について、賛成少数で否決しました。
また、一般会計補正予算(第1号)において、同委員の報酬の予算を減額修正しました。

プレミアム付き 商品券予算を 可決！

消費税・地方消費税 10% への
引き上げに伴い、0～2歳の子育て
世帯および低所得者を対象に販売
します。

ドローン検証実験 予算を可決！

3月定例議会において減額修正されたハイ
ブリッドドローンを活用した物流検証実験
委託料について、執行部から再度提案され
ました。
同事業は3月29日付けで、国の地方創生
交付金の内示があり、今後3年間の事業に
かかる補助金が決定されました。
(国の補助金 50%、交付税 25%、町負担 25%)

請願

モーターボート競走の場外舟券発売場の設置に関する請願

提出者：和気町本534 本区長 近藤 憲一

▶ 審査結果：「採択」

陳情

「自立支援医療(精神通院)に入院を加える改善、及び、岡山県の心身障害
者医療費助成制度の対象者に精神障がい者を加えることを求める」意見
書の提出を求める陳情書

提出者：備前市西片上193-1 備前市・和気町精神障害者家族会「もみじの会」会長 永野 昭二

▶ 審査結果：「趣旨採択」

賛否の状況 ※賛否が分かれた議案のみ掲載

議案等の名称	尾崎 智美	太田 啓補	從野 勝	若旅 啓太	神崎 良一	山本 稔	居樹 豊	万代 哲央	山本 泰正	西中 純一	当瀬 万享
和気・赤磐し尿処理施設一部事務組合理約の変更	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
附属機関条例の一部改正	○	×	×	○	○	○	×	×	×	×	○
非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	○	×	×	○	○	○	×	×	×	×	○
国民健康保険診療施設条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
一般会計補正予算(第1号)【修正】	×	○	○	×	×	×	○	○	○	○	×
一般会計補正予算(第1号)【修正を除く原案】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
地域開発事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
モーターボート競走の場外舟券発売場の設置に関する請願	○	×	×	○	○	○	○	○	○	×	○

質疑と答弁の動画はこちらから→



条例

和気町附属機関条例の一部改正

防災都市公園整備事業検討委員会は

万代哲央議員

町提案の基本計画、変更の許容範囲は。

今田産業建設部長

現時点では不明で、中国地方整備局との協議が必要である。

野球場ありきの総合グラウンドをたたき台として、検討委員会を立ち上げるのはダメだ。

基本計画の全面的見直しを前提にしない検討委員会の

立ち上げは考えられない。

草加町長

有事の際は町民の命を守る防災の拠点として整備したい。全体の大幅な変更は、国に認めてもらえないと変更できない。

修正動議は無視か

西中純一議員

修正案が通ったことをどのよう受けとめるか。

草加町長

3月議会で町民の意見を聞くべきという事で検討委員会の立ち上げを提案した。

設立のタイミングは

居樹 豊議員

なぜこのタイミングで検討委員会を

設置しようとするのか。意図が理解出来ない。

草加町長

町民の安全安心のため、もう一度検討し理解を得たいと考えている。

防災都市公園事業は理解できない

太田啓補議員

防災都市公園は野球場ではないというが、具体的には何か。

草加町長

総合グラウンドとして、人工芝や黒土を入れたものではなく、陸上やサッカーもできるグラウンドにしたいと考えている。

令和元年度

一般会計

補正予算

随意契約か

西中純一議員

ドローンの会社とすると、これは随意契約ではないか。

鈴木まち経営課長

昨年の12月に行った検証実験に関連した継続性がある。

プレミアム付き商品券の対象者と販売方法は

太田啓補議員

①プレミアム付き商品券の対象者は、具体的には何人か。
②販売方法はどのようなのか。

松田健康福祉課長

①対象者は低所得者と子育て世代(0〜2歳)約3800人と想定している。
②和気・佐伯庁舎と郵便局で販売を考えている。

令和元年度

特別会計

補正予算

和気町地域開発事業特別会計補正予算

県との協議不足へ追加委託が必要か

山本泰正議員

県との協議が整っていない事業を設計変更し、再度委託する考えは。県との再協議などは業者責任で実施するべきだ。

野山総務事業部長

調整池の容量不足により、新規の水路設計が主体であり、理解願いたい。



ドローン

質疑と答弁

本会議において次のような質疑と答弁がありました。

和気町議会には、2つの常任委員会と2つの特別委員会があり、付託された議案について、特に詳しく審議します。

総務文教 常任委員会

岡山県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体数の増減及び岡山県市町村総合事務組合規約の変更

○全会一致で可決

一般会計補正予算

(第1号)

○賛成多数で可決

スクールバス車庫整備事業とは。

答

8台のスクールバスの車庫と駐車場を、現在ある庁舎車庫裏に隣接して増築、整備したい。

問

和気町女性消防団員の機器整備は。

答

4月現在で20名が所属している。令和3年度全国女性消防操法大会に出場する予定で、可搬ポンプなどを購入する。

問

ドローンによる肥

料散布支援とは。

答

空撮によりデータを蓄積してどこに肥料を散布するのが適切かを、データから判断する。その支援を行う。

問

ドローンの物流検証実験事業費、965万円の財源内訳は。

答

地方創生推進費として国からの助成が、1/2相当の482万

5000円。残り1/2が町費負担分である。そのうちの1/2は、特別交付税で町に返ってくる。したがって、純町費負担は全体の1/4にあたる241万円余りである。

5000円。残り1/2が町費負担分である。そのうちの1/2は、特別交付税で町に返ってくる。したがって、純町費負担は全体の1/4にあたる241万円余りである。

モーターボート競走の場外舟券発売場に関する請願

請願

モーターボート競走の場外舟券発売場に関する請願

○賛成多数で採択

和気町ドローン活用推進事業

①物流

昨年度の実験で取得・蓄積したノウハウを活用し、安全かつ効率的なルートでの配送を実施。本年度は、配送地区を拡大。また、実用化に向けて、目視外・補助者なし飛行に取り組む。料金の決済は民間企業と連携して顔認証システムを導入。

対象地区：吉井川上流の右岸左岸の地域

実施時期：令和元年8月から予定

その他：飛行中のドローンからの映像を本部へ届けるため、携帯電話企業と連携して携帯電波等を活用するシステムを構築する。

②防災

災害時山火事等での現地被害状況調査情報収集、山林等での行方不明者の捜索

③農林業

【農業】①赤外線センサーにより、害獣生息状況データを収集分析し駆除施策に活かす。②空撮により葉色・茎数データ数を収集、分析し、適切な肥料散布を支援。③害虫駆除に伴う農薬散布等。

【林業】ドローンによる森林空撮にて樹木本数、樹高、面積、材籍等の資源量を調査し施策に活かす。

厚生産業 常任委員会

和気・赤磐し尿処理施設一部事務組合規約の変更

○賛成多数で可決

消費税の税率引き上げに伴い分担金が変わるのか。

消費税率の引き上げに伴い、原価に対して消費税率を加える形に変更するものである。

答

消費税率の引き上げに伴い、原価に対して消費税率を加える形に変更するものである。

国民健康保険診療施設条例の一部を改正する条例

○賛成多数で可決

日笠診療所の外来死後処置料の過去の実績はどうなっているか。

合併以降、実績はない。

和気町営公共土木・農林土木事業等分担金徴収条例の特例に

和気町営公共土木・農林土木事業等分担金徴収条例の特例に

和気町営公共土木・農林土木事業等分担金徴収条例の特例に

和気町営公共土木・農林土木事業等分担金徴収条例の特例に

関する条例の一部を改正する条例

○全会一致で可決

今回の特例の内容は。

平成30年7月豪雨災害が補助災害復旧事業として対象事業になり、特例措置となったものである。

一般会計補正予算

○全会一致で可決

プレミアム商品券の販売方法は。

今回の商品券は住民税非課税者、もしくは0〜2歳の子育て世帯で対象が決まっております。和気・佐伯庁舎、郵便局で販売を考えている。

地域開発事業特別会計補正予算(第1号)

○賛成多数で可決

測量設計委託料の契約については、今後、履行確認を厳正に行い、適切な対応が必要と考えるがどうか。

今回の追加予算については、矢田工業団地造成工事修正に伴うもので、十分精査し経費節減に努力する。

特別交付税に関する省令改正により、基準額が月額5万3000円から5万7000円に改正されたことによるものである。

介護保険特別会計補正予算(第1号)

○全会一致で可決

電算事務委託料は、マイナンバーシステムと関係があるのか。

今回、電算事務委託料は介護保険システムの中で、マイナンバー制度に対応するようシステムを改修するものである。

今回、電算事務委託料は介護保険システムの中で、マイナンバー制度に対応するようシステムを改修するものである。

今回、電算事務委託料は介護保険システムの中で、マイナンバー制度に対応するようシステムを改修するものである。



防災都市公園整備事業特別委員会

和気町附属機関条例の一部を改正する条例

○可否同数となり、委員長採択により否決

議案に対して反対の立場からの意見

● 防災都市公園について基本の議論は、町民の方が望んでいる施設であるかどうか基本である。現実には野球場は不足していない。町が示している基本計画そのものが大きく変わらない検討委員会の立ち上げは意味がない。

● 3月議会で防災都市公園関連の予算は否決・削除された。今の時期、議案として出てくるのは筋違いである。

● もっと早い時期に立ち上げるべきだった。3月議会後の検討委員会設置には反対だ。

議案に対して賛成の立場からの意見

● 町民の意見を聞く検討委員会の立ち上げに異議はない。

● 検討委員会を立ち上げて民意を聞くのは当然である。しっかりとした情報を、検討委員会で共有して判断することが必要だ。

和気町非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

○可否同数となり、委員長採択により否決

和気町一般会計補正予算(第1号)

○可否同数となり、委員長採択により否決

議員紹介 ~第1回~

新企画

File Number

02



やまもと やすまさ
山本 泰正

所属政党：無所属
当選回数：3回
役職：議会副議長

生年月日：昭和22年5月25日（72歳）
血液型：B型
家族構成：妻と息子の三人暮らし
居住地区：日笠
好きな食べ物：果物（ぶどうの栽培をしています）
趣味：ゴルフ。昔は3回に1度はシングル。いまは、3回に1度は3ケタ（^^）
座右の銘：「正義」
ひとこと：新元号は「令和」。令和は万葉集から「初春の令月にして気淑風和ぎ」の令和を引用している。和気町の和と気もあり、由緒ある和気町を後世に残すことは私たちの責務です。議事案件ごとに、是々非々を堂々と言える議事を議長とともに議会改革に取り組みます。また、議員は住民の直接選挙で選任された、住民の代表であるので、将来の和気町のために町民目線で頑張ります。

File Number

01



あんどう てつや
安東 哲矢

所属政党：公明党
当選回数：5回
役職：議会議長

生年月日：昭和25年10月31日（68歳）
血液型：A型
家族構成：妻と母の三人暮らし
居住地区：和気
好きな食べ物：お寿司、焼き鳥、ホッピー
趣味：映画鑑賞。パニック映画が好きです。
座右の銘：「建設は死闘 破壊は一瞬」
ひとこと：学生のころは、水泳部に所属。生まれ育った場所が海の近くだったので毎日のように泳いでいました。水泳は身体に非常によいスポーツであり、もっとプールを利用して体力づくりにがんばりたいと思っています。また、昔は岡山県サイクリング協会に所属していた時期もあり、自転車で風を切っていました。

町政を問う

一般質問

一般質問とは、和気町の行財政全般にわたって、執行機関に対して説明を求めたり、または所信をただしたりすることです。これにより、執行機関の政治姿勢を明らかにするとともに、政治責任を明確にする目的があります。

一般質問は一問一答方式でおこなわれ、質問時間は質問・答弁を含め40分間です。

6月議会定例会には、10名が登壇し、町長・教育長・その他執行部の考えをたどしました。

居樹 豊 議員 9ページ

- 防災重点ため池の点検整備を
- 和気駅前マンション構想は
- 一人暮らし世帯の見守り体制の強化を

尾崎 智美 議員 10ページ

- 町民が互いに助け合う仕組みづくりについて

従野 勝 議員 11ページ

- 佐伯地域のサービス低下がおきているのでは
- 災害に対する準備対応はできているか

太田 啓補 議員 12ページ

- 和気駅の利便性と周辺の活性化を
- 通園・通学路の安全確保を

神崎 良一 議員 13ページ

- 庁舎内の組織変更の目的は
- 待機児童の施策と展望は
- ウォーキング大会の目的は

西中 純一 議員 14ページ

- 塩田住宅被災者への対応と町の方向性
- 本区の場外舟券売場は推進する意向か
- 津瀬の水道が20日以上使用不能に

山本 稔 議員 15ページ

- 熊出没！対策は
- 青空市場「楽市楽座」の今後は

万代 哲央 議員 16ページ

- 防災都市公園事業基本計画変更は可能か

山本 泰正 議員 17ページ

- 執行部の議会対応は適正か
- なぜ、いまさら防災都市公園構想か
- 町営バス・定時定路線の運行状況は

若旅 啓太 議員 18ページ

- 子育て世帯への手当拡充を



居樹 豊



稲坪池

問 昨年の西日本豪雨を踏まえ、国の新基準が適用され、岡山県においても再選定した結果、本町では従来の6カ所から77カ所に上った。決壊リスクが大きいため池災害にどう対応していく考えか。

答 久永都市建設課長 新基準においては、ため池が決壊した場合の浸水区域に家屋や公共施設などが存在し、人的被害を与える恐れのある池が選定の基準となっている。ため池の整備は多額の事業費と年数がかかることから、堤体の状況などを総合的に判断し、整備していく必要があると考えている。

答 草加町長 現時点では、ため池管理者の管理シートを基に堤体の状況を観察していきたい。

答 草加町長 国、県の動向なども踏まえ、十分協議しながら進めていきたい。

問 防災重点ため池の点検整備を

点検整備を

答 災害の未然防止に努める

問 和気駅前マンション構想は

問 和気駅周辺の活性化については、まちづくりの優先課題として取り組み、環境整備が図られてきているが、以前に話があった駅前マンション構想をどう考えているのか。

答 久永都市建設課長 和気駅周辺がにぎわい交流人口等の増加が見込める施策を展開し、建設実現に向けて努力していきたいと考えている。なお、和気駅の用地取得については、JRから承諾書はい

ただいているが、現在補償費などの関連で保留しており、ご理解願いたい。

問 駅前駐車場の拡張については、和気駅利用促進を図るため和気駅利用促進協議会(仮称)と合わせ早急な対応を図っていただきたい。

答 草加町長

駅前マンションについては、ディベロップパーとの条件面など難しい問題があるが、今後とも検討していきたい。また、駅前の

用地確保については、今後JRと協議していきたい。



瀬戸駅前マンション

問 一人暮らし世帯の見守り体制の強化を

問 県内でも、高齢化率の高い本町におけるひとり暮らしの方々に対する見守り体制の強化が必要と考えているが、どのように認識しているか。

る方、子育てや介護をしている方々の相談相手として各地区で活動しており、社協では高齢者安否確認事業などを行っている。今後とも関係部門との情報共有を図りながら体制を整えていきたい。

答 松田健康福祉課長 町民の民生委員が、高齢者や障がいのある



居樹 豊議員の一般質問動画はここから→

尾崎 智美



問

町民が互いに助け合う
仕組みづくりについて

答

まちづくり協議会、
協働事業提案制度がある

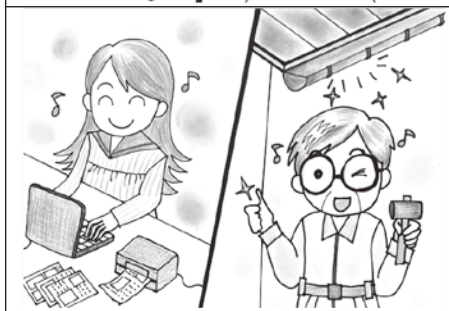
尾崎智美議員の
一般質問動画は
こちらから→



問 高齢者は日常生活の不便を感じている。働く場所がない。草刈り作業などの人手が足りない。耕作放棄地も増えている。

このような諸課題を解決するのに、自助や公助に期待しても伸びしろが少ない。互いに助け合う「共助」の促進を図るしかない。

幸い和気町には、地域の祭りを実行している若者、子育て支援グループなど、町を良くしたいという人々の思いや住民のパワーがある。様々な特技を持つ人がいる。それらを有効に



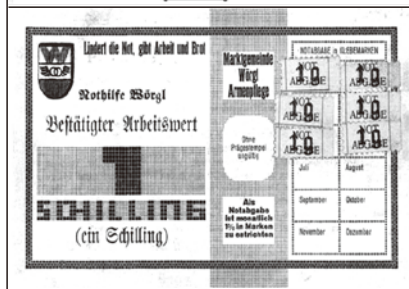
利用するためにも、共助で町民どうしをつなぎ合わせる必要がある。

和気町と佐伯町の合併当初に、「地域通貨」を利用して、小さくなった子供服（物）や特技（サービス）を交換し合うということが検討さ

れたことがあった。実施はされなかったが、現在、スマートフォンなどの普及もあり、手軽にそういったやり取りをすることができると環境が整ってきた。そこで、町内で地域通貨のような、ポイント通貨を還流させることに

よって、互いが持つ物やサービスを循環させることを検討する研究会のようなものを町民主導で作ってはどうかと考えている。そこに行政も加わり、町の施設の利用料などに利用できるようにしたり、草刈り作業の対価として、町がポイントを支給したりできるようにすれば、ポイントを得る場と使う場が豊富になり、ポイント通貨が循環するようになり、人が豊かになり、人の結びつきが増えるのではないか。

鈴木まち経営課長 各地区のまちづくり協議会が活動している。また、協働事業提案制度があり、地域の課題解決をしている団体等を支援している。ボランティア活動に対しては、ポイントを付与する和気町介護支援いき



いきポイント制度がある。しかし、提案されたような、より生活に身近な助け合いに対応する支援の方法については決める手がなく、今後の課題と考えている。

和気町介護支援いき



從野 勝

問 佐伯地域のサービス低下
がおきているのでは

が

答 住民に支障を

来さないようにしたい

從野 勝議員の
一般質問動画は
こちらから→



問 佐伯庁舎の人員

配置は4月人事異動のため、農林上下水道において常駐3名、兼務2名の計5名となっていて、実際には部長、課長、主事の3名で走り廻っている。だれかが外出したらその担当部門は開店休業、庁舎に来た人はふんまんやるかたない状況が日常茶飯事である。業務再検討はこの現状を踏まえて適正な人員配置をしたのかどうか。また、現状についてこれで良いか改めて検討し、ぜひ責任ある回答をお願いしたい。

答 立石総務部長

かねてから在籍していた職員の意見要望を受け、本庁に事業の統合を行うことを基本に配置した。住民サービスに支障を来たさないう、各々の業務に熟した職員を配置している。

問 合併協議により、旧佐伯町役場の庁舎

は住民サービスの低下を招かないために、総合支所機能を有し、呼称を「佐伯庁舎」と合併の協定でうたわれている。しかし、現状を見るとサービスの低下になってい

る。協定は、町と町の約束事である。このことをどのように思われているか。

答 草加町長

合併協議については、当然尊重しながら、実態に合わせて協議していく。そのために下部組織的なものがある。合併協議は尊重しながら踏襲していくという基本は崩していない。

全体的職員数は194人で、合併時と比較して9名減員になっており、減員の波及も少しある。いずれにしても住民サービスに支障を来さない

ように、住民の皆様
に不便を来さないよ
うにというのが基本
である。再度検討さ
せていただく。

問 災害に対する準備対応は
出来ているか

するべきだ。

問 昨年7月には、

西日本豪雨による多大な災害が発生し、この時の対応にも非常に厳しい意見をいただいた。

答 立石総務部長

風水害などの緊急体制については、和気町災害対策配備体制により、本庁舎、佐伯庁舎の人員を配置して、気象情報の収集、本庁舎、佐伯庁舎の情報伝達、町内施設の点検、及び道路、河川の監視などの対応ができるよう体制を整えている。特に佐伯庁舎へは、地域に精通した人材を配置し、本庁との連携を密に図り対応する。



太田 啓補

問 和気駅の利便性と 周辺の活性化を

答 駅前マッシュン構想と 一体で考える

一体で考える

問 和気駅の利便性と 周辺の活性化を

問 和気駅は6月1日より窓口業務を廃止し、券売機でのキック販売になった。利便性の観点から、窓口閉鎖に対する考え方は。

答 久永都市建設課長 昨年7月に営業体制見直しの説明があり、その後再度説明

があった。「みどりの券売機プラス」も設置され、利用者の利便性は確保されていると考えている。

問 エレベーター設置は、3000人未満の来客者であっても、役場や福祉関係施設、総合病院などの最寄り駅であるな

ど、地域の拠点となる駅にも適応される。国・鉄道事業者・地方公共団体(町)の三位一体での取り組みが必要だ。

答 久永都市建設課長 和気駅の1日あたりの乗降客数は2700人前後である。平成27年度にバリアフリー化基本計画を作成し事前協議を進めてきたが、3000人を超えた時点で再度JRと正式協議を行う。



上：和気駅ホーム
下：和気駅前駐車場予定地

問 駐車場の拡張は、JR岡山支社の担当者と話をしたところ、いつでも応じるとい

うことであった。スピード感を持って進めていただきたい。

答 久永都市建設課長 平成29年1月にJR岡山支社に対して計画協議書を提出し、3月に承諾書をいただいている。町では駅前マッシュン構想と一体で計画しており、それに基づいて進めていく。

問 通園・通学路の安全確保を

問 昨今、通園・通学中の幼児・小学生が不審者に襲われたり、高齢者の運転ミスによる事故に遭うことが頻発している。

①にここにこ園や小学校の通園・通学路の安全確保と危険箇所などの把握はできているか。

②スクールバスおよび公営バスドライバーの安全教育はどのようになっているか。また、ドライバーの平均年齢は何歳で、年齢制限はあるか。



本荘にここにこ園への通園路

危険箇所の洗い出しをするよう教育委員会から指示をしている。

答 万代教育次長 これまで小学校区ごとに注意・危険箇所を記した安全マップをPTAが作成、通学路の安全確認を行っている。今回の事件を契機に、新たに通学路の点検作業、

答 新田危機管理室長 運行管理システムで各車両を運行管理している。また、自動車事故対策機構が実施している適齢診断を、本町所属の65歳以上のドライバーにも今年度受講させる予定である。ドライバーの高齢化については、今後近隣市の定年制度を参考に



神崎良一

問 庁舎内の組織変更の目的は。

答 立石総務部長

行政組織の簡素化、効率化及び定員管理の適正化を図るため、組織を変更し、財政基盤の健全化のため、財政課を新設した。

問 待機児童の施策と展望は

問 待機児童数は何人で、現在の施策及び今後の展望は。

答 万代教育次長

入園希望日を超えている待機児童はいない状況。施策は保育教諭の確保と離職を出さない取り組みを重要と考え、職場環境の状況等の聴取を実施している。

り保育料を無料とし、保育所、保育料も減免・軽減を図り、職員の人材確保と待遇面などの見直しの検討を行っていく。

意見

和気町に移住する方の多くは就学前児童をもつ家族である。待機児童がいると移住しづらくなり、町の移住・定住策に水を差すことになる。きめ細かい配慮をお願いする。

問 ウォーキング大会の目的は

問 現在、和気町が主導しているウォーキングに関する催し物にはどんなものがあり、その狙いは何か

また、岡山市が行っている『健幸ポイントプロジェクト』について、和気町はどう思うか。

答 新田危機管理室長

和気町では、11月23日の勤労感謝の日「片鉄ロマン街道ふれあいウォーキング大会」を開催して

いる。目的は合併後の新町の一体感の醸成と、町民の健康づくり、そして片鉄ロマン街道などの観光資源のPRである。

答 松田健康福祉課長

健幸ポイントはプロジェクトというインセンティブで、健康づくりを結びつける。例えば日々の歩数や指定の健康講座・健康診断などの受診を受ければポイントがたまり、商品券に交換できるもので、実施した岡山市の分析によると、参加者の医療費の抑

制にも一定の効果があつたと聞いている。

意見

1歩につき0.061円の価値を算出している協議会もあり、医療費介護費の削減策として検討していただきたい。

問 庁舎内の

組織変更の目的は

答

行政組織の簡素化、効率化、定員管理の適正化のため



神崎良一議員の一般質問動画はここから→



片鉄ロマン街道 ふれあいウォーキング大会

西中純一



問

塩田住宅被災者への
対応に不行き届きが
あったのでは

答

できる限りの対応を行った

西中純一議員の
一般質問動画は
こちらから→



問

佐伯地区津瀬の水道が
20日以上使用不能に

していたが、間に合っ
ていなかったのか。

問 吉井川から逆流
する水を止める防災
工事の段取りは。

答 久永都市建設課長
9月をめぐりに用地
買収工事については
11月から開始し、今
年度は1000万円、
令和2年度完成との
ことである。

問 17世帯のうち何
世帯が復帰か。

答 久永都市建設課長
11世帯が引き続き
団地へ入居された。

問 見舞金や義援金
の対応はどうか。

答 松田健康福祉課長
生活見舞金として
186万円支給し、義援
金は20万から210万円
の間で支払い、合計
で2550万円支給
した。

問 場外舟券売場の
事で本区関係者から
要請を受けたか？運
営関係者と協議した
のか。

に運営予定者の企業
が来庁、町長に事業
計画について説明が
あった。協議はして
いない。

答 鈴木まち経営課長
3月1日、本区
長が来庁、本区の臨
時総会でチケット
シヨップの設置につ
いての議案が賛成多
数で可決されたとの
報告があった。

問 場外舟券売り場
については女性が心
配されているし、熊
山の方も心配されて
いる。町長はどう考
えているのか。

答 草加町長
住民の皆様の判断、
地域の皆様、請願の
動向などを十分検討
し熟慮したい。

問

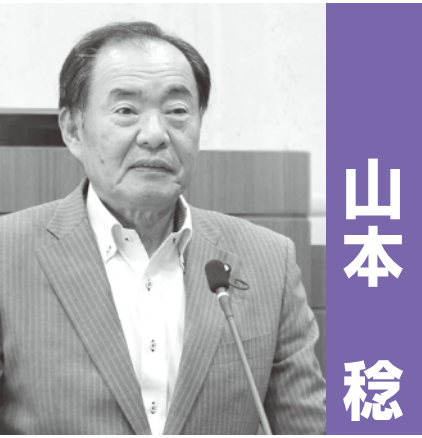
本区の場外舟券売場は
推進する意向か



大前川と塩田住宅



場外舟券売場予定地



山本 稔

問 熊出没！対策は

答 捕獲、殺処分する

問 熊の出没が頻繁になり捕獲したが、放獣したと聞く。経緯はどうだったのか。また、町としての対策はどうなっているのか。

答 今田産業建設部長 本年4月14日、園南西の田土地内、宇根池付近に於いて、ツキノワグマの錯誤捕獲があった。また、5月25日に田土地内の別の地点、5月26日に日笠上地内、6月1日に藤野地内において目撃情報寄せられ、ツキノワグマであると判断された。錯誤捕獲

されたツキノワグマは、岡山県策定のツキノワグマ出没対策基準に従って放獣される。再度捕獲されれば、殺処分の対象となる。田土地内、日笠地内、藤野地内で目撃されたツキノワグマについては、人身被害発生の危険性が高い場所での出没である。捕獲許可を受け、捕獲した場合は殺処分する。今後の対策は、目撃のあった地元及び近隣区、消防、警察署、教育委員会、猟友会



ツキノワグマの捕獲

問 青空市場「楽市楽座」の今後は

答 利用方法を考えていきたい

問 長楽団地の下に旧佐伯町が作った青空市場「楽市楽座」があるが、多くの人には知らないと思われる。今までの使用経緯と今後の利用計画などは。

答 野山総務事業部長 過去の使用経緯は、開設当初は三保高原のりんご販売のほか、花や飲食物などの販売で数人による使用はあったが、それ以後は使用していない。今後どういった利用方法が良いか、事務局などで考えていきたい。

問 和気町のホームページに楽市楽座は載っていない。掲載してはどうか。

答 野山総務事業部長 過去の使用経緯は、開設当初は三保高原のりんご販売のほか、花や飲食物などの販売で数人による使用はあったが、それ以後は使用していない。今後どういった利用方法が良いか、事務局などで考えていきたい。

山本 稔議員の一般質問動画はここから→



現在の楽市楽座

万代 哲央



問

**防災都市公園整備事業
基本計画の変更は可能か**

答

**機能に影響がなければ
変更可能である**

万代哲央議員の
一般質問動画は
こちらから→



問 6月議会までに、
何をしてきたか。

答 今田産業建設部長

国からの交付金、平成30年度分5200万円と平成31年度分1億2700万円の取り扱いについて、協議を主に県とした。

問 この事業は、今後
も取り組むつもりか。

答 今田産業建設部長

丁寧に説明し、事業の推進を図っていく。

問 事業からの撤退、
その場合の判断基準は
何か。

答 今田産業建設部長

事業関連予算が確保

できるかどうか判断
基準である。

問 国の交付金の活用
期限はいつまでか。

答 今田産業建設部長

平成30年度分は来年3月末までで、平成31年度分も基本は来年3月末までであるが、繰越承認されれば、令和3年3月末までが期限である。関連予算の確保が条件である。

問 現在の基本計画、
変更の許容範囲はどこ
までか。

答 今田産業建設部長

6月13日、中国地方整備局に確認した。その結果、防災公園の本

来の目的である防災拠点としての機能を持たすことに影響がなければ、変更は可能と聞いている。

問 現基本計画を見直
して、野球場以外の施
設に変えてもよいと国
は見解を示している。

今の野球場計画を白紙に戻して、フリーハンドで新たに公園施設を考へてもよいという国の見解を、町長はどう受け止めているか。

答 草加町長

今年3月議会の修正
は真摯に受け止めてい
るが、事業計画につい
ては、29年6月に議決
された予算で基本計画
を作成し、その後国の

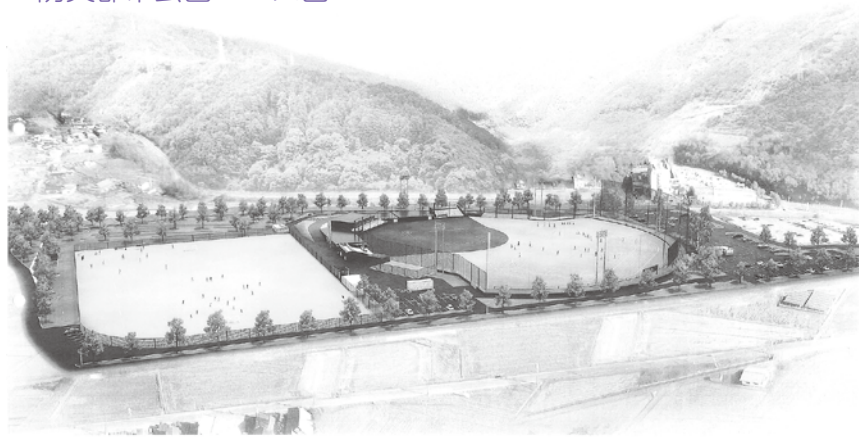
認定をもらった。30年9月議会で5200万円の予算も議決された。有事の際は防災拠点にして、体育施設については、町民の長寿で健康をめざすまちづくり、社会体育の充実を図っていく。大幅な全面的見直しは、私は無理と思っている。微調整ならできる。

問 和気町に野球場は
足りている。新しい野
球場は要らないと多く
の町民が言っているの
に、野球場建設にこだ
わり続けるのはどうし
てか。

答 草加町長

野球場というのは総
合グラウンドのことで

防災都市公園パース図



町提案の基本計画には、莫大な建設費用が見込まれている。しかしながら、利用人数の見込みや経済効果など、不明瞭な課題も多く、議会で検討されていない。

あり、旧和気町総合グラウンドをイメージしている。野球場の中にもトラックやサッカー場も取れる、総合的に活用できる施設をイメージしている。事業計画の全体を替えることになってくると、私は国に認められないと認識している。また、期間的にどうかという点もある。軽微な変更はさせてもらいたい。

町民が言っているの



山本 泰正

問 執行部の議会答弁、特に町長の間違った発言や答弁について、3月議会の同僚議員の一般質問における「山本議員は総合グラウンドの文部科学省の補助制度があると言っているが、再精査した結果、実はない。」「防災都市公園事業の起債(借金)の償還は1年に2000万円、これを20年間払うだけで和気町財政にさほど大きな影響はない。」との発言がある。我々の反論できないところでの発言であり、傍聴者・ネット配信・ホームページの録画配信を聞いた町民は、町長の発言を信じるのではないか。

町長発言には重みが

あり、間違いは許されない。一方で、町長も人間であり、間違いも勘違いもあるであろう。しかし議場には町長以下20名の執行部が同席しているにもかかわらず、誰も間違いについて指摘も訂正もしない。

こんな状況ではフェイクニュースとして町民に流れてしまうのではないか。

執行部は傍観者であってはならない。執行部の見解は。

問 執行部の議会対応は適正か

答 議会に対し

真摯に対応したい

適正か

答 稲山副町長

議員は住民から直接選ばれた合議団体であり、町長が数字的に間違った答弁があれば、修正するよう、今後十分気をつけたい。

問 なぜ、いまさら

防災都市公園構想か

問 防災都市公園事業は、3月定例会で、平成31年度当初予算の修正案が可決され、実質、防災都市公園事業は白紙の状態で。

否決した案件を議会への協議も相談もなく広報へ連載するとはどういう考えか。

修正案(否決)に同意した議員6名で、多くの町民が望んでいる防災都市公園計画の廃止を記載

したパンフレット

答 立石総務部長の民意を踏まえて町内へは配り、議員は質と量を確保し、世に疎虞を持ち、防災都市公園を中止させ、意見を述べ、感謝状を贈る、あまた何度も徹底せ、防災都市公園事業に反対するのこの意見は皆無だった。

議会が否決したにもかかわらず、なぜ広報へあんなことを載せる

のか、町民は、混乱している。町の考えは。

意見

地方議会の使命は、執行部の政策を最終的に決定する議決権を持つっており、町民の代表だ。議会の議決を真摯に受け止めるよう強く要請した。

答 久永都市建設課長 防災都市公園関連予算が、確保されていない状態で『広報わけ』に、防災都市公園構想の掲載が続いているが、執行部として引き続き防災都市公園を推進したいとの思いから、町民皆様へ事業の必要性を説明している。

問 町営バス、定時・定路線の運行状況は

問 4月からデマンドタクシーが廃止され、町営バス1本となったが、利用状況は。また、利用者からの苦情は。

時刻変更の問題、デマンドタクシーからの変更による不便さなど、多くの意見もあり、3か月ごとに集計し、議会へも報告したい。

答 新田危機管理室長

昨年のデマンドタクシーとの比較では、4月は1.57倍、5月では1.64倍と利用者は増加している。



山本泰正議員の一般質問動画は
こちらから→



若旅 啓太



問 子育て世帯への
手当を拡充を

答 環境を整えていきたい



若旅啓太議員の
一般質問動画は
ここから→

問 人口減少対策とは、妊娠から子育てに至るまでの障害を取り除いて出生率を向上させる政策のことである。出生率を上げるために必要なものは何だと考えているか。

答 松田健康福祉課長
子育て世代のニーズを吸い上げ、政策に反映させることが必要だ。

12月議会で提案のあった理学療法士の乳幼児健診への導入をはじめ、各部署と共に不足しているものを洗い出している最中だ。

問 行政が力を入れるべきなのは子供が欲しいのに様々な事情で産めない家庭を助けることだ。経済的な理由から子供を増やすのを控えている女性が和気町にもいる。一人の女性としても、社会としてもこんなに残念なことではない。子供を産み育てるといふことが女性にとってリスクになる社会は絶対に間違っている。待機児童もあってはならない。数値で現れない潜在的待機児童が和気町には多数いる。解消すべきではないか。

答 徳永教育長
保育教諭の確保ができたら対応ができる。待機児童解消に向け全力を尽くす。

問 出生率を上げるにあたって、フランスは参考になる国だ。1990年代にシラク大統領が出した『シラク3原則』という考え方をベースに政策を打ったところ、人口はどんどん増え、2014年には出生率が2.05になった。日本は1.4、和気町は1.26であり、比較すると驚異的な数値だ。子育て世代には手厚く現金での育児支援を

答 草加町長
内部で検討しながら環境を整えていきたい。

施したのである。日本とフランスの自治体を比べると、3.5倍も子供達にお金を使っている。子供を多く産んだほうが得だと思わせるくらいのパクトが少子化対策には必要だ。低出生率から出生率増加に転じた地域は必ず手厚い給付支援を行っている。これは経済的な理由から子供を産もうか迷っている女性にとっては極めてわかり易く、有効だからだ。子供が欲しい、子供を大切に育てたいと思っっている家庭にどれだけ行政が身を

削って支援ができるか。行政の未来への覚悟が問われている。どう考えているか。

Key Word : 「シラク3原則」

第22代フランス大統領、ジャック・シラクが90年代に打ち出した理念。フランス語や文化を守るためには人口減少対策が欠かせないとし、子育て世代に大量の税金を投入した結果、出生率が激増した。少子高齢化が進む前から対策をした点も国際的に評価されている。

1. 子供を何人産んでも絶対に貧しくさせない
2. 潜在的なものも含め、待機児童は絶対にゼロ
3. 出産子育てを女性のキャリアの障害にさせない

ご自宅で、外出先で、議会の様子がわかります

和気町議会



 **YouTube** チャンネル登録
お願いします！



ライブ中継も！
録画も！
24時間いつでも！



動画投稿サイト

YouTube <https://www.youtube.com/>
(ユーチューブ)

和気町 議会

Q 検索



● スマートフォン・タブレットの方（アンドロイド・iPhone/iPad 共通）

右のQRコードを読み取ってください。
和気町議会の YouTubeチャンネルに移動します。
(カメラ機能またはバーコードリーダーのアプリが必要です)



● パソコンの方（Windows・Mac 共通, スマホでQRコードが読めなかった方も）

① Yahoo! や Google で「和気町」のホームページを検索

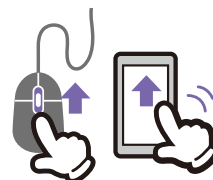
<https://www.town.wake.lg.jp/> または Q 検索

② **行政** をクリック。

③  をクリック。



最初の画面上に
みつからなくても
スクロールして
下の方を探して
みましょう！



④ 「議会中継」の項目から

◇和気町議会ライブ中継 または ◇録画配信 をクリック。

YouTube 内の「和気町議会チャンネル」に移動します。
観たい内容を選んでクリックすると、▶再生画面に移ります。



【ご注意ください】インターネット接続及び動画視聴時の通信料は、各自のご負担になります。
動画再生には大量のデータ通信量が必要です。Wi-Fi 下などでの閲覧をおすすめします。

次号予告：特集が始まります！

次号から特集記事の連載が始まります。
第1弾は「和気閑谷高校生との座談会」です！
町の未来への想いなど、政治に対する高校生の
リアルをお伝えします！



表紙写真を募集しています

あなたが撮った写真が『議会だより』の表紙になります！
発行月（1、4、7、10月）にふさわしい町民の笑顔やイベント行事など
の写真を送りください。

採用になったお写真は、『議会だより』表紙に掲載するとともに、紙面
で紹介させていただきます。また、和気町PRグッズを差し上げます。

*詳しい応募要項は、和気町議会ホームページをご覧くださいか、
事務局までお問い合わせください。



写真はイメージです。

The Story 今号の表紙 「よ～い どん!!」

撮影場所：本荘小学校

コメント：本荘小学校では令和元年5月26日、令和になっ
て初めての運動会が行われました。30℃を
超す暑さの中、「チャレンジ！スマイル！
みんなで見せよう本荘魂」をスローガンに、
元気いっぱいの演技や競技を行いました。



表紙写真はトリミングして掲載させていただきました。

Editor's Note 編集後記

今号（53号）から「議会だより」の刷新を図っています。

新しい取り組みはいずれにしても様々なことを伴います。幾度も議会広報編集委員会を
開きながら、やっとの想いで発行できました。いかがでしょうか。今後も改良を重ね、
町民のみなさまに目を通していただけますよう頑張ります。

（太田 啓補）

